



令和3年（2021年）5月18日

県天然記念物「笠取峠のマツ並木」を保全する活動の一環として立科小学校・立科中学校・蓼科高校の代表児童・生徒がアカマツの苗木を植樹します

長野県天然記念物に指定され、約400年の歴史を刻んだ並木に立つ現存のアカマツの古木から採取した種から育苗し、苗木に育ちました。この苗木を、立科小学校、立科中学校、蓼科高校の代表児童及び生徒が並木へ植樹し、貴重な文化財を後世につなぐ活動を実施します。

1 目的・概要

笠取峠のマツ並木は、中山道が整備された西暦1600年頃から約400年の間、地域の住民に守られ続けてきました。今回、町内の児童生徒が活動に携わることで、県の天然記念物である「笠取峠のマツ並木」に関心を持ち、文化財保護や環境保全への機運を醸成することを目的としています。

植樹するアカマツの苗は、既存のアカマツの子孫として継承するため、樹齢100年以上と推定されるマツの松ぼっくりから採取した種から育てています。1997年に初めて種をまいたマツ苗は、約1mの大きさに成長しました。これらの苗を次代を担う地域の若者が植樹し、マツ並木を後世に受け継ぎます。

2 日時

令和3年5月31日（月） 午後3時30分から3時50分

3 場所

笠取峠のマツ並木公園（国道142号沿い）

4 内容

町内の小学生、中学生、高校生がアカマツの苗木（6本）を植樹

5 取材に関するお問合せ

事前に社会教育課 社会教育人権政策係（電話 0267-88-8416）へお申し込みください。



立科町マスコット
キャラクター
しいなちゃん

立科町公式ウェブサイト <http://www.town.tateshina.nagano.jp>

立科町教育委員会 社会教育課 社会教育人権政策係
（課長）桜井 豊 （担当）武重 公大
電話： 0267-88-8416
FAX： 0267-56-2310
E-mail： kyouiku1@town.tateshina.nagano.jp